

## (臨床研究に関する公開情報)

岡山医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

## [研究課題名]

当院骨折患の骨粗鬆症性椎体骨折患者における術後成績,骨粗鬆症の現状及び骨癒合、機能的回復についての検討

## [研究責任者]

整形外科 医師 荒瀧 慎也

## [研究の背景]

骨粗鬆症性椎体骨折は脆弱性骨折として非常に患者数が多いことが知られています。この疾患に対しての治療成績を検討することにより予後の改善に繋がると考えられます。

## [研究の目的]

この臨床研究は当院で骨粗鬆症性椎体骨折に対して手術加療を行われた患者さんに対して後向き研究を行い骨粗鬆症治療薬の影響、他の疾患との関連、術後成績の検討などを調査することを目的としております。

## [研究の方法]

対象となる患者さん

西暦 2010 年 1 月 1 日から 2018 年 12 月 31 日の間に骨粗鬆症性椎体骨折に対して手術加療を受けた方

研究期間：

当院の臨床研究審査委員会承認後、研究実施許可日から西暦 2021 年 4 月 30 日

利用する検体、カルテ情報

用する検体：利用しない

カルテ情報：下記の情報を収集します。

- ・患者さんの基本的な情報  
(性別、身長、体重、既往歴、受傷前及び退院時の生活場所、歩行能力など)
- ・臨床情報  
(診断確定日、診断名、治療方法、手術日、入院期間、合併症、治療薬など)
- ・レントゲン検査、CT 検査、MRI 検査など画像検査  
(骨強度、骨折部の状態、骨癒合の有無など)
- ・血液検査結果

・理学療法評価

(動作能力、JOA スコアによる生活動作能力評価、認知症評価の結果など)

検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

【研究責任者】

岡山医療センター 整形外科 医師 荒瀧 慎也

【研究分担者】

岡山医療センター 整形外科 竹内 一裕

岡山医療センター 整形外科 篠原 健介

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者 整形外科 荒瀧 慎也が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡山医療センター 整形外科

〒701-1192 岡山市北区田益1711-1

電話：086-294-9911

研究代表者：整形外科 医師 荒瀧 慎也